

安心して 心豊かに暮らせる ふるさとづくりを目指します。



西畑 ちさよ

子供たちの未来に向けた 「安心・安全社会と地域共生」

- 「子育て支援」で安心・安全な教育環境づくり
- 「ひとり親家庭」の自立支援と充実した生活ができる環境づくり
- 「発達障がい児」が地域で活躍できる環境づくり

誰もが安心して暮らせる 「地域福祉の充実と最適環境」

- 「元気で長生きできる」いきいき街づくり
- 「障がい者福祉」の充実と地域で共助できる街づくり
- 「再生可能エネルギーの普及促進」で最適環境の街づくり

「働くことを軸とする安心社会」

- 「ひとり一人が均等・均衡に働ける社会」の実現
- 「ゆとり・豊かさを持って働ける社会」の実現
- 「誰もが安心して働き続けることのできる社会」の実現

チャレンジ! 坂井市から県政へ

地域の声を届けます!



わたなべ 竜彦

たつひこ
(59才)

笑顔ひろがる7つのチャレンジ

1 基盤整備・渋滞緩和

渋滞発生箇所を重点的に見直し、住民や通勤者など多くの道路利用者の利便性につなげます。

5 農業支援

農業従事者が安心して生産に取り組めるよう戦略的な事業展開を図り、多様な農業を守るとともに地域振興を図ります。

2 公共交通の拡充

北陸新幹線福井開業に伴い、並行在来線「ハピラインふくい」が開業。市民の足となる鉄道を見直し、地域に根差した利便性の高い公共交通の拡充を図ります。

6 雇用促進

雇用機会の創出のための企業誘致を促進。雇用の場の確保と福井県および坂井市の経済振興へとつなげます。

3 防災強化

河川の改修・整備を行い、暮らしを脅かす災害に対応。強い街づくりを実践します。

7 子育て支援・高齢者支援

人生100年時代、子育て世代から高齢者までライフステージに応じた支援を行い、生涯を通じて明るく元気に過ごせる社会の実現をめざします。

生まれ育った福井県と坂井市を、より魅力的で住みよい街にしていきたい。これまでの経験と熱い志を持って、新たなチャレンジを始めます。

わたなべ竜彦 プロフィール

昭和 38 年 4 月 坂井市春江町(旧坂井郡春江町)生まれ	平成26年 4 月 坂井市議会議員に初当選(3期)
昭和 57 年 3 月 福井県立三国高等学校卒業	令和 4 年 5 月~令和 5 年 2 月
昭和 61 年 3 月 愛知学院大学商学部卒業	坂井市議会 副議長に就任

4月9日(日)は

福井県知事選挙 福井県議会議員選挙の投票日

投票は午前7時から
午後8時まで



選挙権年齢は
18歳以上です

家族みんな
投票に行こう!

投票所によっては、投票終了時刻が早くなっている場合がありますので、入場券等でご確認ください。

~投票日 その日が無理なら 期日前~

福井県選挙管理委員会

発想から行動へ

幸せで元気な福井県を坂井市から!



森 よしはる

(63歳)

無所属

01 誰もが安心して暮らせる地域づくり

- 自然災害を想定した地域住民が主体となり安心して暮らせる強い地域づくり
- 子育て支援の強化や介護サービスが充実した福祉力の向上

02 住み続けたい活力ある地域づくり

- 持続可能なコミュニティの創造
- 若年層の働く場の創出と、移住・定住の促進

03 交通インフラ整備による地域づくり

- 整備路線の周辺地域における環境整備の促進
- 丸岡城や東尋坊を中心とした観光ルートの整備

未来を共に創ります

令和5年
4月9日執行

福井県議会議員選挙(坂井市選挙区)選挙公報

福井県選挙管理委員会

いつでも夢を
すべての世代の県民が夢・希望・誇りを持てる福井を創る

県議会は県民意思の最高最終の決定機関。議案・計画・事業は県民目線で厳しくチェック。真の「車の両輪」として議会の政策立案体制を強化し、行政と切磋琢磨することにより県民の最大幸福を希求。

地方自治は国政の下請けではない。その時々で変わる国の言うことを決して鵜呑みにせず、県民の安全安心と健康、福井県の将来を第一に考え、自分が正しいと思う信念に基づき行動。

箱物中心の官製型観光地づくりは、維持管理費の増など将来に禍根を残す。民間の自由発想により歴史と伝統ある福井の「本物(東尋坊、丸岡城、永平寺)」を磨き上げ、財源を福祉、教育など県民が真に望む政策に重点化。

大規模・効率化一辺倒でなく、集落営農の維持活性化により地域の農業・農村を守る。食の安全・食育を徹底し、無農薬・有機栽培により地産地消推進体制を強化。

畜産試験場を県民の憩いの場として充実。鳥獣害対策など身近で深刻な環境問題を解決。

道路、河川、公園など地域のインフラ整備を加速。維持補修等による長寿命化。福井空港の利活用の促進。福井港・丸岡インター連絡道路の早期整備。



さいとう 新緑



南川直人

次代への投資～教育こそ原点～

「おもいでな」と感じられる地域を作る
昔から日本は地域も国も教育に大きな投資をしてきました。その投資が人をつくり、地域の産業をつくり、すべての源となってきました。今こそ「米百俵」のごとく、地域の未来につなぐ教育、次世代を担う子供の育成に、地域が主体となった投資が必要です。

【産業】
教育のための学校以外にも、まち、交通、医療、田んぼや山林など、地域基盤全体を魅力あるものとする必要があります。魅力のある地域には有能な人材が集まり、資金も集まります。人材と社会基盤への投資はリターン、リターンにもつながります。

【学校】
丸岡高校、坂井高校、三国高校の連携と多様性を重視し、高校生が「この高校、仲間と本当に良かった」と思える学校づくりをサポートします。「地域とともに学び成長する」ための環境づくりの先頭に立ちます。小学校、中学校においては、地域の皆さんとともに子供たちを見守り、学校内においても、公的なサポート体制を充実します。



筋金入りのたたき上げの力を!

地方議員ひとすじに専念して32年。
心を注いできました。
議会報告「ほっとらいん」、続けて32年。
汗をかいてきました。

1991年 三国町議会初当選 (34歳)
1999年 福井県議会初当選 (42歳)
2007年 第93代 福井県議会副議長
2010年 第91代 福井県議会議長
自民党福井県連 幹事長
歴任

仕事、旅行…用事があるあなたに 期日前投票のお知らせ!



投票日に投票所に行って投票できない方は、期日前投票制度を利用してください。

福井県知事選挙 3月24日 ~ 4月8日
福井県議会議員選挙 4月 1日 ~ 4月8日
 午前8時30分~午後8時

詳しくはお住まいの市町または県の選挙管理委員会にお尋ねください。

~投票日 その日が無理なら 期日前~
福井県選挙管理委員会

ふるさとの未来を創る



大和くめと

地域の誇りを共有し、みがき、つなぎ
ふるさと坂井・福井を全国に発信する

決意

KUMETO かつて福井が越前と呼ばれた古代より、この地は都からの街道を通じて、更に大陸からの海運により、様々な思想・文化・物資が伝来する中核地となっていました。これらはこの地で熟成され、越の国全体や、逆に都へも移送させる重要な役割を果たしたと考えられます。そうして育まれた福井の歴史・文化や産業などは我々の誇りであり、継承していかなければならない大切なものです。

戦後復興から高度経済成長を経て昭和から令和へと移り変わる中、人々は時流に応じて思考と行動を適応させ地域社会を形成してきました。時が移れば人々の価値観は変わり、求める在り方は再定義が必要になります。その時先人たちが築いてきた土台への熟考や知恵・意識は大きな意義を持ちます。これまでの40年にわたるまちづくりの経験や実績・ネットワークを活かし、ふるさと福井・坂井を、豊かで賑わいあふれる、誇れる地として全国に発信し、次の若い世代に引き継ぐことができるように、全力を尽くしてまいります。

- 1 活力とにぎわいあふれる産業政策
- 2 ふるさとの魅力を活かしたまちづくり
- 3 心がうるおう安心安全な暮らし

